

## アンケート調査の実施について

## 1 在宅介護実態調査

## (1) 目的

「要介護者の在宅生活の継続」と「介護者の就労の継続」の実現に向け、サービス提供体制の構築方針を検討するために活用すること。

## (2) 対象者

在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける（受けた）方

※600 人を対象に実施

## (3) 調査手法

認定調査員による聞き取り調査

## (4) 調査項目

- ・基本調査項目 9問
- ・オプション調査項目 10問
- ・独自項目 1問

## (5) 調査項目の内容

- ア 世帯類型
- イ 介護保険以外の支援・サービスの利用状況
- ウ 施設等への入居・入所の希望
- エ 家族等の介護の有無
- オ 介護者の就労制約の可否に係る意識
- カ 家族等介護者が不安に感じている介護

## (6) 実施時期等

令和2年1月～3月

## 2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### (1) 目的

- ア 要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること。
- イ 介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用すること。

### (2) 対象者

要介護 1～5 以外の高齢者（要支援者・総合事業対象者・その他一般高齢者）  
※5,000 人を対象に実施

### (3) 調査項目数

- ・必須項目 43 問
- ・オプション項目 26 問
- ・独自項目 18 問

### (4) 設問の内容

- ア 運動器の機能低下
- イ 低栄養の傾向
- ウ 口腔機能の低下
- エ 閉じこもり傾向
- オ 認知機能の低下
- カ IADL/転倒リスク
- キ ボランティア等への参加頻度
- ク 助け合いの状況
- ケ 地域づくりの場への参加意向
- コ 主観的幸福感
- サ 認知症に係る相談窓口の認知度

### (5) 実施時期

令和 2 年 1 月～3 月